



様々な NPO 支援 ～ 近畿労働金庫の取組 ～

取組を始めるに至った経緯など

労働金庫は、労働組合や生活協同組合の働く仲間が、お互いに助け合うために資金を出してつくった協同組織の“福祉金融機関”であり、働く人たちの生活の向上、福祉の充実、環境の保護に役立つことを事業の目的としている。一方、公助による支援が縮小される中、子育てや介護、障害者支援、ニート、引きこもりなど、「地域の課題を抱えている働く仲間を支えるのは NPO 等であり、その NPO 等を支援することで働く仲間の暮らしが向上する」という共生の理念のもと、様々な NPO 支援を実施している。

近畿労働金庫（以下、「近畿ろうきん」）では、地域における市民運動をコーディネートしている市民活動団体へ職員を出向させ、市民団体との意見交換や活動実態把握を通して、全国の労働金庫で初めての NPO 融資制度を創設し、以後、様々な NPO 支援に取り組んでいる。

支援内容 ※2014 年度現在

支援内容	概要
NPO 事業サポートローン	労働金庫初の NPO 融資制度として 2000 年より取扱い開始。原則として福祉系 NPO 法人が対象で、任意団体の期間を含めて 2 年以上の活動期間が必要。
きょうと市民活動応援提携融資制度	京都労働者福祉協議会の預金をもとに包括的な保証の仕組みをつくり、NPO 法人きょうと NPO センター内に設置する「公益性審査委員会」による事業プランの公益性審査を経て、各法人側が融資の申し込みを行うもの。「NPO 事業サポートローン」では対応できない活動期間 2 年以内の事業立ち上げ資金等にも対応。
障害者市民活動支援融資制度	阪神・淡路大震災を機に作られた「ゆめ風基金」（現在、認定 NPO 法人ゆめ風基金）に対して全国から寄せられた資金の一部を、近畿ろうきんに預け入れ、包括的な保証の仕組みにより、融資を通して障害者市民 ¹ の社会的な活動を支援。「NPO 事業サポートローン」では対応できない事業立ち上げ資金等にも対応。
社会貢献預金・すまいる	“意志あるお金”として、預金者自身が「エコ推進」「災害復興支援」「子どもたちの未来応援」「国際協力」の中から希望のコースを選び、預金を通して各分野の団体の活動を応援するもの。定期預金の店頭表示金利より一定の金利を引き下げ、毎年 3 月末の預金残高の 0.1%相当額を近畿ろうきんから寄附する仕組み。
近畿ろうきん NPO アワード	教育ローン新規融資額の 0.05%（上限 250 万円）を近畿ろうきんが拠出し、子育て支援の NPO 等へ助成する制度。
スマイル 500	阪神・淡路大震災での震災遺児のために、神戸市に建設されたケアハウス「レインボーハウス」の支援に取り組んでいる。近畿ろうきんの役職員のうち希望者の給与より 500 円を控除し、ケアハウスに寄附するもので、9 割近くの職員が参加。

1 障害のある人も他の市民と同じ社会を構成する一員であることを示すために、ゆめ風基金では「障害者市民」と呼んでいる。（出所：近畿ろうきんホームページより）



支援内容	概要
近畿ろうきん NPO 寄付システム	預金口座からの「自動振替」機能を活用して、預金者がNPOを支援する仕組みを提供。本制度では口座振替に関する手数料を免除。
「ピンクリボン運動」 支援	近畿ろうきん及びセブン銀行のATMにおける近畿ろうきんのカードによる入出金取引1回につき、1円を近畿ろうきんが拠出して、公益財団法人日本対がん協会「乳がんをなくすほほえみ基金」に寄附するもの。
NPO パートナーシップ 制度	近畿圏の市民活動の促進を目的に開始。東日本大震災後は、被災地支援と近畿圏に避難している家族の支援などをNPO支援センターと協働で実施しており、復興支援・避難者支援活動を促進する制度。

支援実績

支援内容	実績
NPO 事業サポートローン	303 件、59 億 8,460 万円 (2013 年度末までの累計)
きょうと市民活動応援提携融資制度	48 件、1 億 8,070 万円 (2013 年度末までの累計)
障害者市民活動支援融資制度	37 件、1 億 2,990 万円 (2013 年度末までの累計)
社会貢献預金・すまいる	14,460 件、75 億 9,650 万円 (2013 年度末時点の残高) 762 万円 (2013 年度寄附実績)
近畿ろうきん NPO アワード	受賞 15 団体 (応募 101 件)、計 250 万円 (2013 年度助成実績)
スマイル 500	687 万円 (2013 年度寄附実績)
近畿ろうきん NPO 寄付システム	170 万円 (2013 年寄附実績)
「ピンクリボン運動」支援	519 万円 (2013 年度寄附実績)

NPO 支援による相乗効果

- 「社会貢献預金・すまいる」では、寄附先団体をはじめ、さまざまなNPO法人や市民団体が企画するセミナーやイベント等への預金者の参加の広がりにつながり、それぞれの活動への共感も高まっている。
- 「近畿ろうきん NPO アワード」では、大賞・優秀賞等の受賞団体が、受賞をきっかけに活動が発展し、さまざまな社会的活動の展開が図られている。
- 「NPO パートナーシップ制度」では、近畿2府4県の各地域で、東日本大震災の復興支援・避難者支援から、防災、地域づくりの活動においてまで、NPO・生協・労働組合などとの連携が進み、非営利・協同セクターの活動、労働者自主福祉運動の促進が図られている。
- 近畿ろうきんが行っている共生促進事業に対する信頼と共感が、労働組合や生協、それぞれの組合員、市民に広がり、「社会貢献預金・すまいる」への結集をはじめ、労働金庫利用の拡大につながっている。

近畿労働公庫

所在地（本店） 大阪府大阪市西区江戸堀 1-12-1
URL <http://www.rokin.or.jp/>

(2015 年 5 月作成)

内閣府 NPO ホームページ：活動事例集